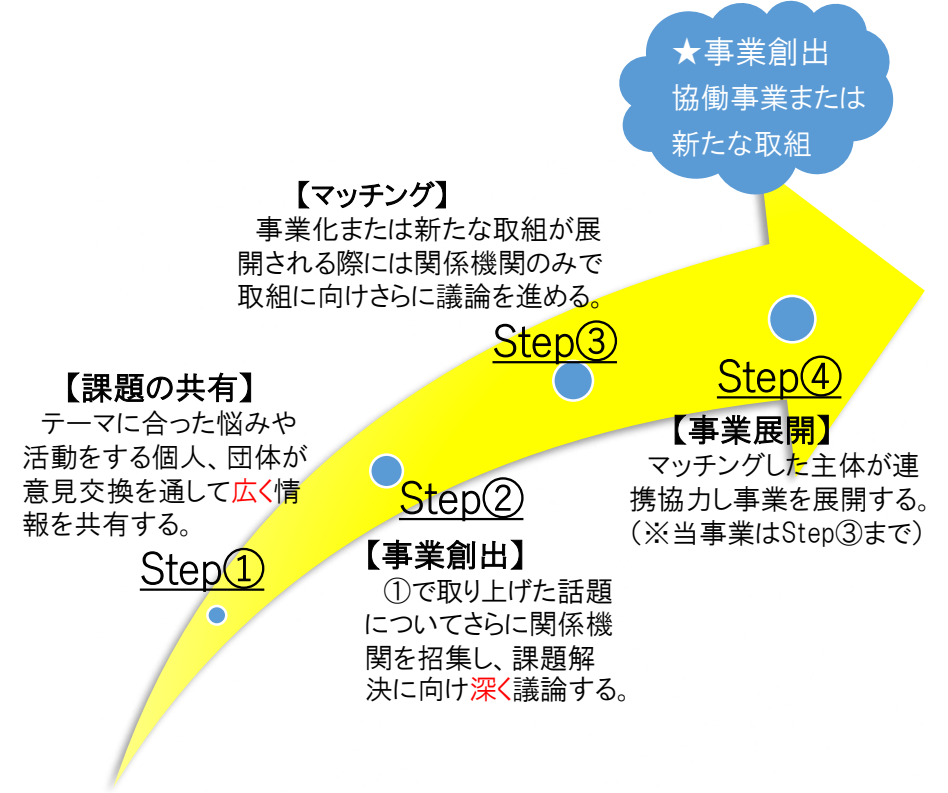
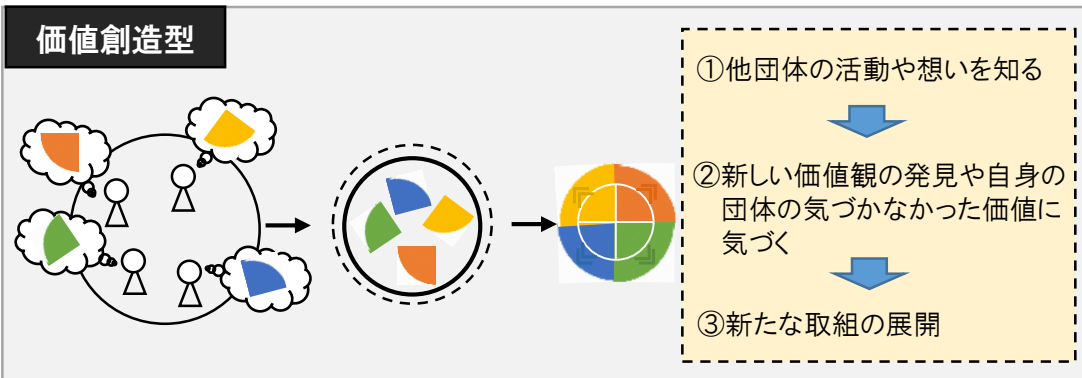
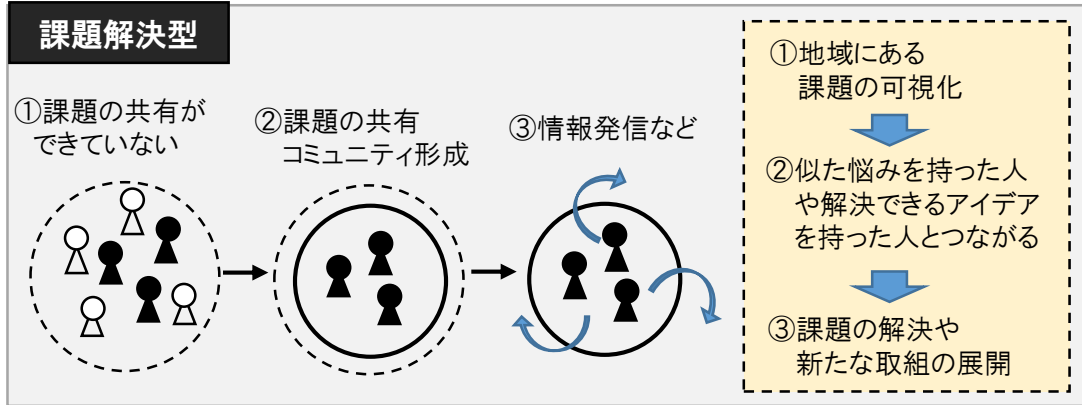


概要：地域課題の解決を図るため“対話”による「意見交換の場」、「気づき、学びの場」となるラウンドテーブルを設けることで、各主体の関わりを生み出しながら、課題解決の対応策や協働事業の実現を目指す。



目的：市民総合交流センターでの交流を促進するしくみ、地域課題の解決を図るための「意見交換の場」、「気づき、学びの場」となるしくみ、さらには「ラウンドテーブル」等で、新しい協働事業を創出するためのしくみづくりを行うことで今後の市民活動をさらに活性化させる。



令和3年度 キラリエサポーターとしてできること

今年度は試験的にキラリエサポーターを中心に、サポーターとして望ましい事業展開について、自身で話し合ってください場とする。

- キラリエサポーターのあり方
→公益活動団体として私たちができること
- ワールドカフェ形式(約10テーブル“学び”“交流”“運営”等のテーマ)
→様々な団体と交流でき、自らの活動や他団体の活動について考える。